

**平成20年度当初予算 重点的な取組別概要**  
**< 重点事業 >**

元氣2：女性および高齢者のチャレンジ支援（主担当部：生活部）

< 重点事業の目標 >

少子高齢化が進む中、活力ある社会を維持していくためには、女性や高齢者が自己の適性・希望を客観的に見極め、意欲、能力に応じて社会のさまざまな分野で活躍できるようにすることが重要です。

このため、女性や高齢者が就業をはじめとした社会参画を通じて、自己の能力を十分発揮できるように、個人の状況に応じた支援を行います。

< 構成事業（担当部） >

- （１）チャレンジ支援ネットワーク事業（生活部）
- （２）チャレンジ支援センター事業（生活部）
- （３）高齢者就労マッチング事業（生活部）
- （４）チャレンジサポーター連携事業（生活部）

< 重点事業の事業費 >

（単位：千円）

H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
37,032	(40,000) 38,041	41,000	37,000

H19 年度は現計予算額、H20 年度は当初予算要求額

H20 年度の上段括弧書き、H21 年度、H22 年度は第二次戦略計画の記載額

< 重点事業の数値目標 >

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
県が実施するチャレンジ支援事業により支援した人数	目標値	-	2,200 人	2,500 人	2,600 人	2,700 人
	実績値	-				

社会参画を希望する女性や高齢者を対象とした相談、シンポジウム、就職面接会等の事業に参加した人数

< 構成事業の目標 >

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
(1) ネットワーク参加団体数	目標値	-	20 団体	25 団体	30 団体	30 団体
	実績値	-				
(2) みえチャレンジプラザ利用者数	目標値	-	8,500 人	10,800 人	11,400 人	12,000 人
	実績値	-				
(3) 就職面接会参加者数	目標値	-	900 人	900 人	900 人	900 人
	実績値	-				
(4) チャレンジサポーターの活動件数	目標値	-	270 件	810 件	1,080 件	1,080 件
	実績値	-				

#### <進捗状況（現状と課題）>

- ・さまざまな分野における女性のチャレンジ支援を推進するため、県内において就職や起業、仕事と家庭の両立、キャリアアップ、ボランティア活動などの支援を行っている 20 機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議（みえチャレンジネットワーク）」を設置しました。今後、同会議において、各機関の支援策等の情報共有や意見交換を通じて関連情報の集約をはかるとともに、各機関相互の連携・協働により効果的なチャレンジ支援を推進していく必要があります。また、チャレンジしたい女性が、身近な地域で支援情報等を受けられるようにするため、地域での支援体制を整備していくことが必要です。
- ・平成 19 年 6 月に、女性や高齢者の社会参画に関する支援を行う拠点として、「みえチャレンジプラザ」を四日市市内に開設し、キャリアカウンセラーの資格を有する相談員による相談や関係機関が開催する多彩な講座情報を提供しています。今後、三重県チャレンジ支援推進連携会議の参画団体など県内の支援機関との連携を強化し、支援を充実していく必要があります。
- ・定年等で退職した高齢者を対象として就職面接会を開催し、これまでの職業生活で構築したキャリアを生かした就労ができるように支援しています。引き続き、就労機会の拡大をはかるとともに、新たな分野への挑戦に向けてスキルを身につけられることができるように、個人の状況に応じた支援を行う必要があります。

#### <平成 20 年度の取組方向>

各支援機関で構成する三重県チャレンジ支援推進連携会議において、女性のチャレンジ支援のための情報共有を行い、効果的な支援策を実施していくとともに、チャレンジサポーターの育成を進め、地域での女性のチャレンジ支援を推進します。

女性や高齢者が就業をはじめとした社会参画を行えるようにするため、みえチャレンジプラザにおいて、情報提供やニーズに応じたアドバイスなどを行うとともに、関係機関との連携を強化し、支援の充実をはかります。

高齢者の個人の状況に応じた支援を行うため、適職診断の実施や就職面接会を開催するとともに、再チャレンジに向けたスキルの習得に対する支援を新たに実施します。

#### <主な予算要求事業>

チャレンジ支援ネットワーク事業【20 年度予算額 3,887 千円】(事業(1))

女性が能力を発揮し、さまざまな分野へチャレンジできるように支援するため、関係機関が情報共有を行うとともに、各機関の支援策を掲載したハンドブックを作成します。

チャレンジ支援センター事業【20 年度予算額 22,025 千円】(事業(2))

意欲や能力のある女性や高齢者が就業をはじめとした社会参画を行えるようにするため、ハローワークやマザーズサロンみえなどの関係機関と連携し、みえチャレンジプラザにおいて、情報提供やニーズに応じたアドバイスなど必要な支援を行います。

高齢者就労マッチング事業【20 年度予算額 8,035 千円】(事業(3))

高齢者がスムーズに就労できるようにするため、適職診断の実施、就職面接会やスキル習得のための講習会を開催します。

チャレンジサポーター連携事業【20 年度予算額 4,094 千円】(事業(4))

チャレンジ支援の拡大をはかるため、チャレンジしたい女性に支援情報を提供するなど、地域においてチャレンジ支援を推進するチャレンジサポーターを養成します。